

FULLCAST HOLDINGS

株式会社フルキャストホールディングス

2009年9月期 第3四半期 決算報告



Agenda

- ◆ **Highlight 2009年9月期 第3四半期 業績
(2009年4月～2009年6月)**
- ◆ **新3か年計画進捗**
- ◆ **セグメント別営業業績**
- ◆ **2009年9月期 業績予想**

2009年9月期 第3四半期業績

単位:百万円

	2008年9月期 第3四半期	2009年9月期 第3四半期	増減率
売上高	24,651	12,107	-50.9%
売上総利益	6,105	2,521	-58.7%
販売費及び一般管理費	5,677	2,794	-50.8%
営業利益	428	-273	—
営業利益率	1.7%	-2.3%	—
経常利益	358	-367	—
第3四半期純利益	-137	-2,943	—

設備投資額	201	33
-------	-----	-----------

※2009年9月期第1四半期にアジアパシフィックシステム総研(株)、第2四半期に(株)インフォピー、第3四半期に(株)フルキャストファイナンス、(株)フルキャストファクトリー、(株)フルキャストセントラルの全株式を譲渡しております。

子会社譲渡の影響を除いた連結売上高の前年同期比 ……40.5%減

2009年9月期第3四半期 特別損益の内容

単位:百万円

関係会社株式売却益 295

その他 189

特別利益 484

債権放棄損 950

債権譲渡損 950

特別退職金 368

関係会社株式売却損 294

店舗閉鎖損失 182

その他 311

特別損失 3,055

特別損益 -2,571

バランスシート比較とキャッシュフロー状況

単位:百万円

		2009年9月期 第2四半期末	2009年9月期 第3四半期末	増減	増減比	備考
流動資産		17,602	13,989	-3,613	-20.5%	現金及び預金が805百万円減少 受取手形及び売掛金が1,939百万円減少等
固定 資産	有形・無形固定資産	3,658	3,375	-283	-7.7%	
	投資その他の資産	3,190	2,687	-504	-15.8%	差入保証金が361百万円減少等
(資産合計)		24,451	20,051	-4,400	-18.0%	
流動負債		14,071	12,680	-1,391	-9.9%	短期借入金が40百万円減少 未払費用が936百万円減少等
固定負債		4,244	3,568	-676	-15.9%	長期借入金が510百万円減少 退職給付引当金が142百万円減少等
純資産		6,136	3,803	-2,333	-38.0%	
(負債・純資産合計)		24,451	20,051	-4,400	-18.0%	

キャッシュフロー状況

2009年9月期第3四半期
会計期間

2009年9月期第3四半期
累計期間

営業活動によるキャッシュフロー

△ 628

1,241

投資活動によるキャッシュフロー

△ 194

△ 438

財務活動によるキャッシュフロー

16

△ 3,923

現金同等物期末残高

△ 805

6,757

フリーキャッシュフロー

△ 821

802

2009年9月期第3四半期 業績に対するグループ見解

<外部環境>

◆雇用情勢は引き続き悪化を続けており、雇用の過剰感は依然として強く、人材サービス業界にとっては厳しい局面となった。

<売上高>

◆オフィス事業では通信商材の販売、スポット事業においては小売、サービス業向けの派遣需要が根強い一方で
その他ファクトリー、テクノロジーの派遣需要は、景気悪化の影響を受け減収となった。

◆株式譲渡を実施した子会社を連結の範囲から除外したことから売上高が減少。

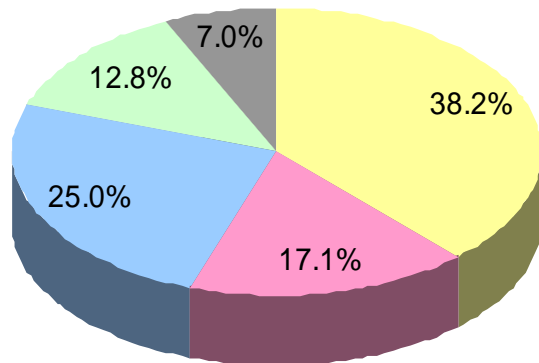
<営業利益>

◆減収による影響が大きく連結営業損失であったものの、スポット事業においては、希望退職者の募集による人員削減、
拠点統廃合等の販管費抑制施策を2009年5月末に実施し、6月より利益の回復がみられた。

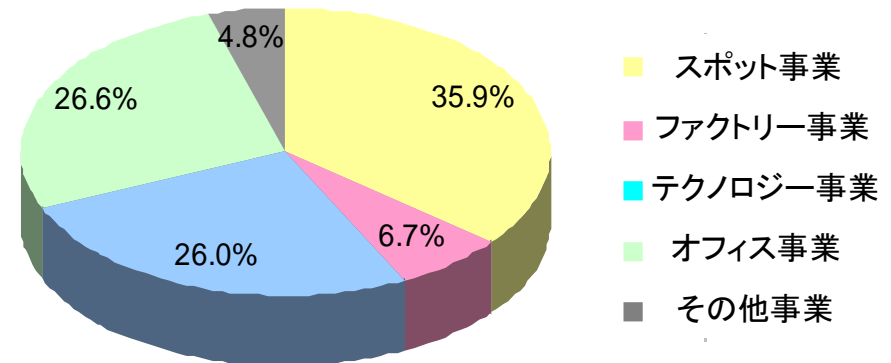
<最終利益>

◆「新3か年計画」(2009年5月8日開示)にて発表したリストラクチャリング施策を実行したことによる特別損失を計上。

2008年9月期 第3四半期
セグメント別売上高構成比



2009年9月期 第3四半期
セグメント別売上高構成比



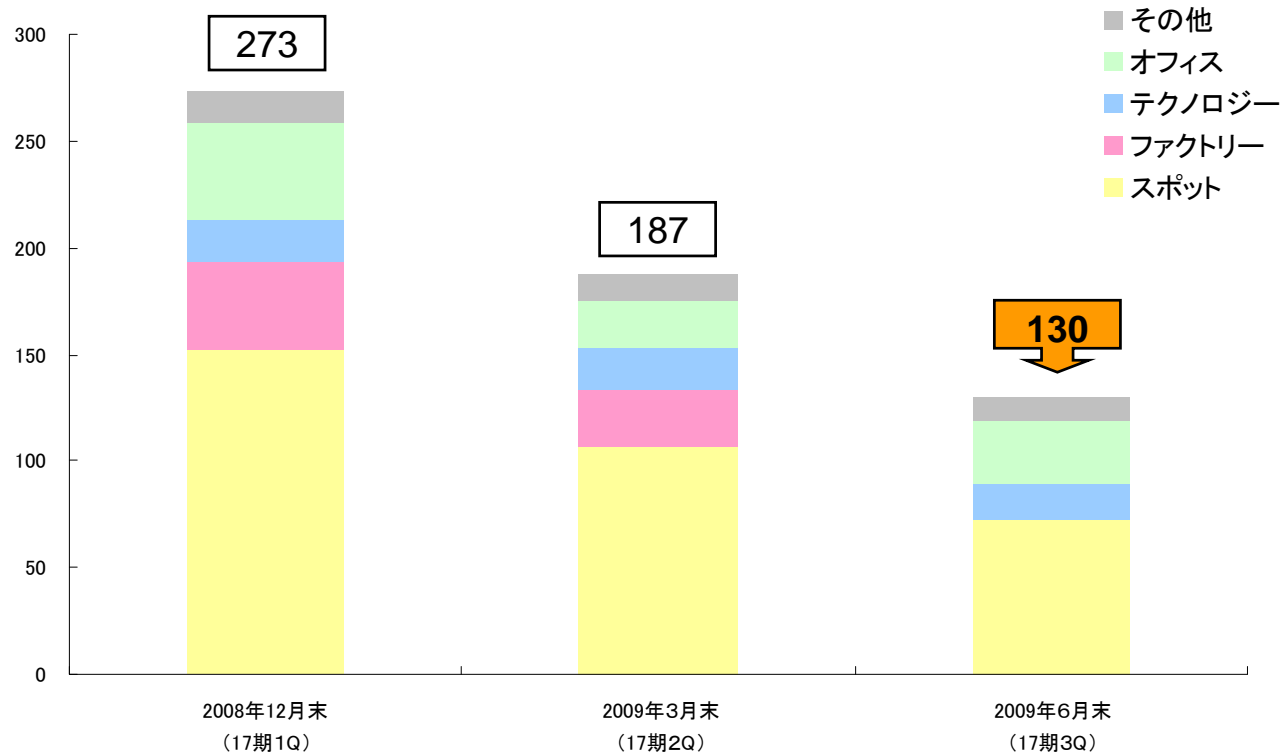
- スポット事業
- ファクトリー事業
- テクノロジー事業
- オフィス事業
- その他事業

Agenda

- ◆ Highlight 2009年9月期 第3四半期 業績
(2009年4月～2009年6月)
- ◆ 新3か年計画進捗
- ◆ セグメント別営業業績
- ◆ 2009年9月期 業績予想

新3か年計画進捗 ー拠点数ー

セグメント別 拠点数推移

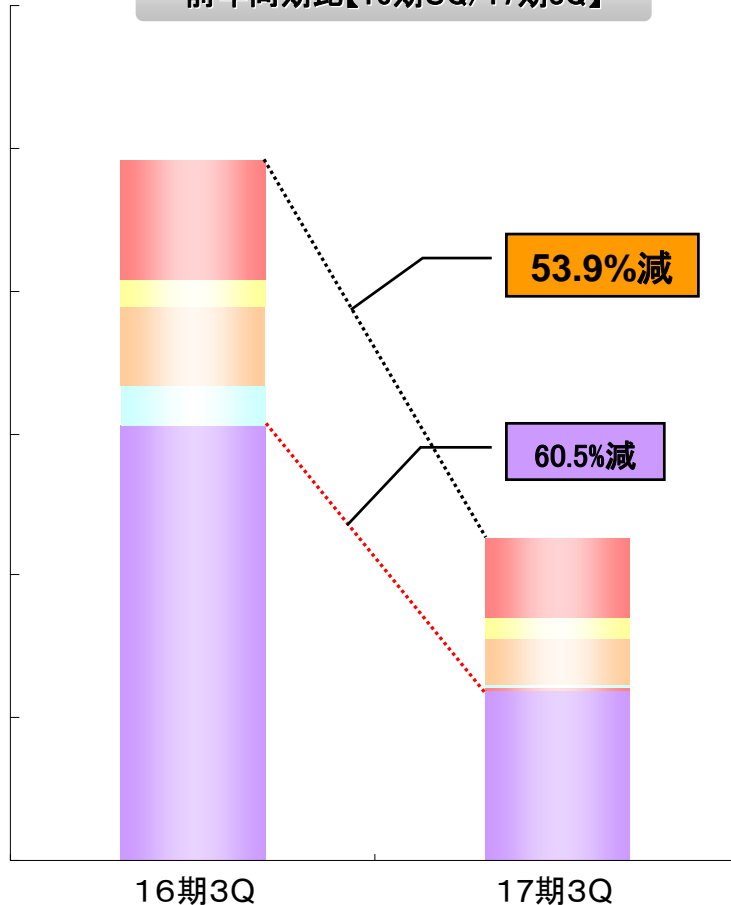


◆スポット事業を中心に、大規模な拠点統廃合を実施

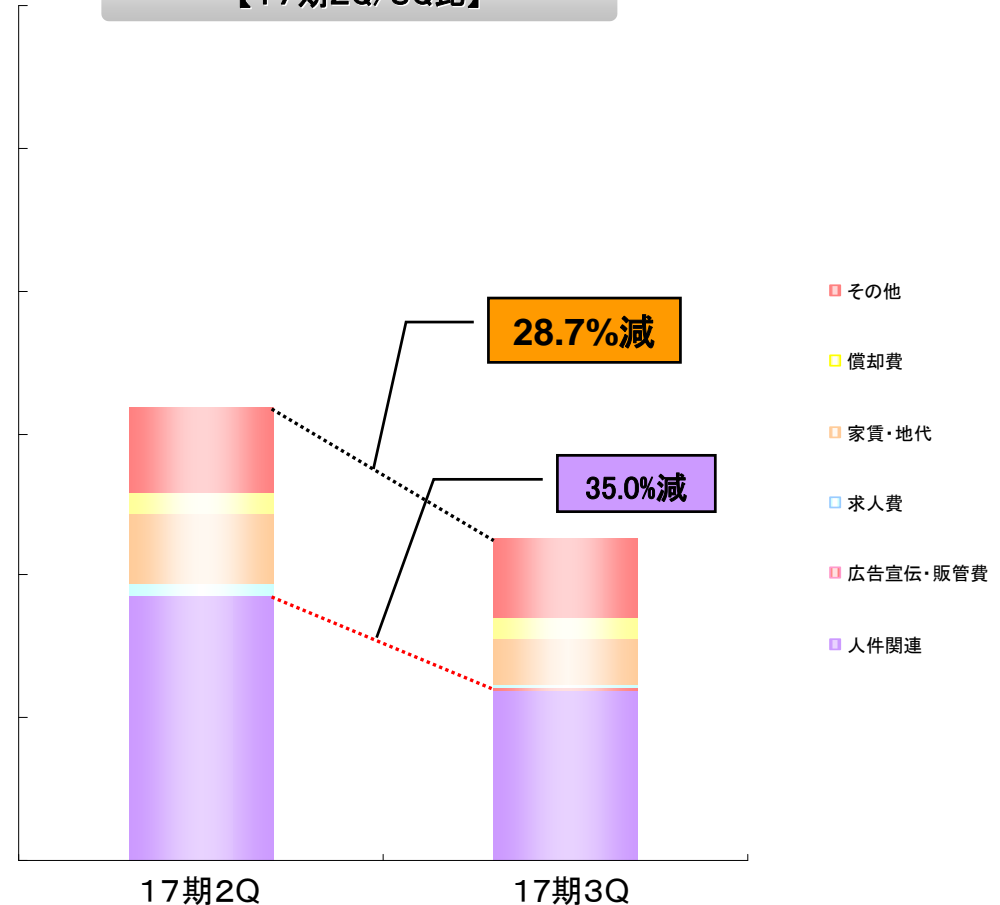
◆2009年第3四半期において、(株)フルキャストファイナンス、(株)フルキャストファクトリー、(株)フルキャストセントラルを譲渡したことにより拠点数減

新3か年計画進捗 一販管費(スポット事業)

前年同期比【16期3Q/17期3Q】



【17期2Q/3Q比】



■ その他
 ■ 償却費
 ■ 家賃・地代
 ■ 求人費
 ■ 広告宣伝・販管費
 ■ 人件関連

- ◆スポット事業においては前年同期比53.9%減(約13億円減)、2009年第2四半期比28.7%減
- ◆グループ全体においては2009年第2四半期比15.3%減 ※譲渡子会社の販管費は除外
- ◆(株)フルキャストにて276人の人員削減
- ◆当第3四半期スポットセグメントにて35拠点、グループ全体で57拠点減 ※譲渡子会社の拠点含む

新3か年計画進捗 ー財務リストラクチャリングー

実施時期	開示日	内容	事業セグメント
09年5月8日	09年5月8日	(株)フルキャストファイナンスの全株式を譲渡	その他
09年6月1日	09年6月1日	(株)フルキャストファクトリーの全株式を譲渡	ファクトリー
09年6月12日	09年6月11日	(株)フルキャストセントラルの全株式を譲渡	ファクトリー <small>※ 一部テクノロジー事業を含む</small>
09年8月3日	09年7月17日	ネットイットワークス(株)の全株式を譲渡	テクノロジー
09年8月6日	09年7月16日	固定資産(フルキャストビル)を売却	連結全体

- ◆当第3四半期以降、「新3か年計画」に基づき、事業の再編を実施
- ◆事業ドメインを「短期人材アウトソーシング事業」、「営業アウトソーシング事業」へ集中
- ◆事業の選択と集中により、収益体質の強化を推進

Agenda

- ◆ Highlight 2009年9月期 第3四半期 業績
(2009年4月～2009年6月)
- ◆ 新3か年計画進捗
- ◆ セグメント別営業業績
- ◆ 2009年9月期 業績予想

スポット事業：収益比較

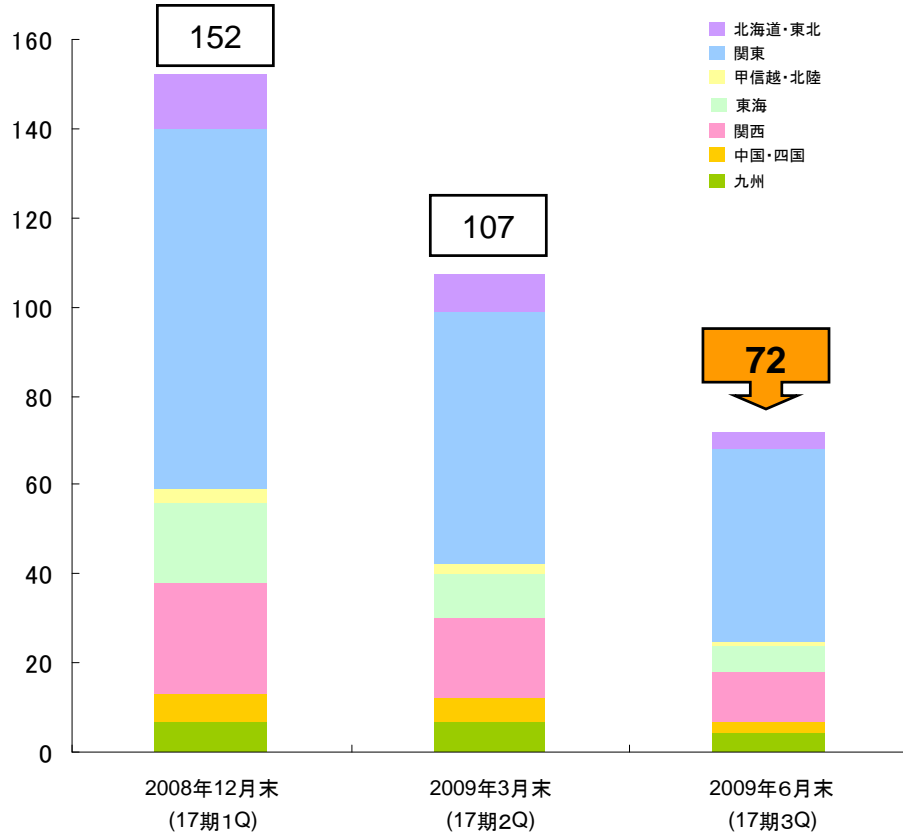
単位:百万円

	2008年9月期 第3四半期	2009年9月期 第3四半期	増減率
売上高	9,408	4,348	-53.8%
営業利益	514	-14	-
営業利益率	5.5%	-0.3%	-

- ◆景気悪化の影響を引き続き受けたことにより、売上高は前年同期に比べ減少
- ◆希望退職者募集による人員削減や拠点の統廃合等のリストラクチャリングを実施することで、生産性を向上
- ◆リストラクチャリングの効果により、2009年6月以降利益回復へ
- ◆地方拠点を減らし、大都市圏の拠点を近隣拠点と統廃合することで、効率的な営業・運営体制を構築し、収益体制を強化

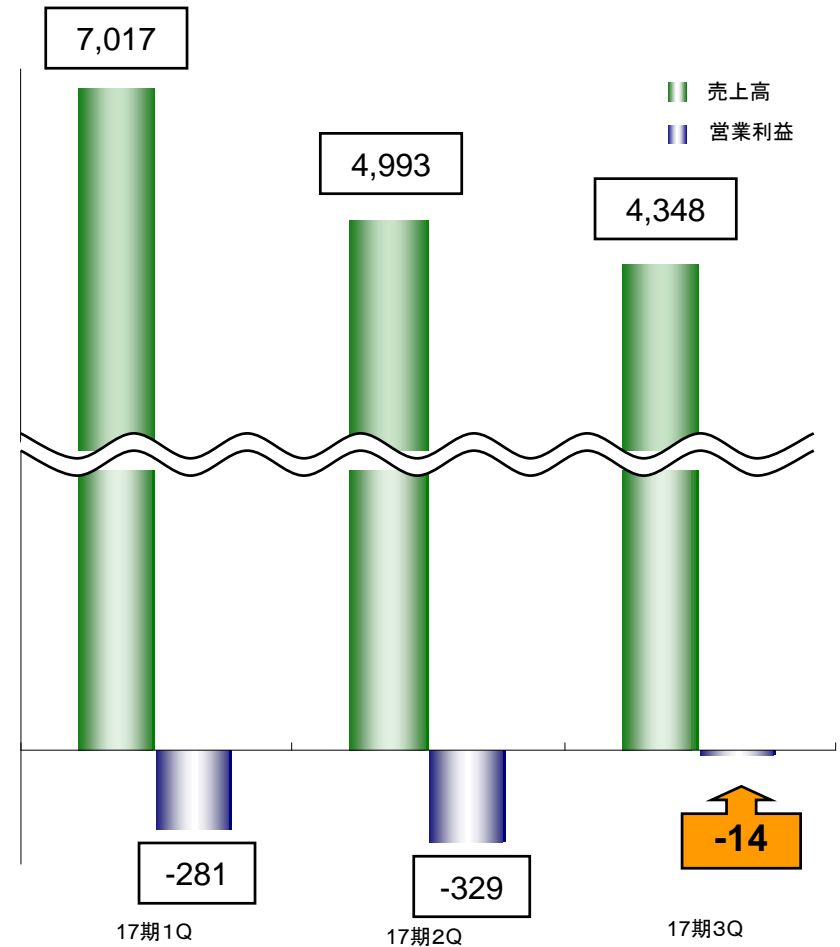
スポット事業：拠点数・利益変動

スポットセグメント 拠点数推移



スポットセグメント 利益変動

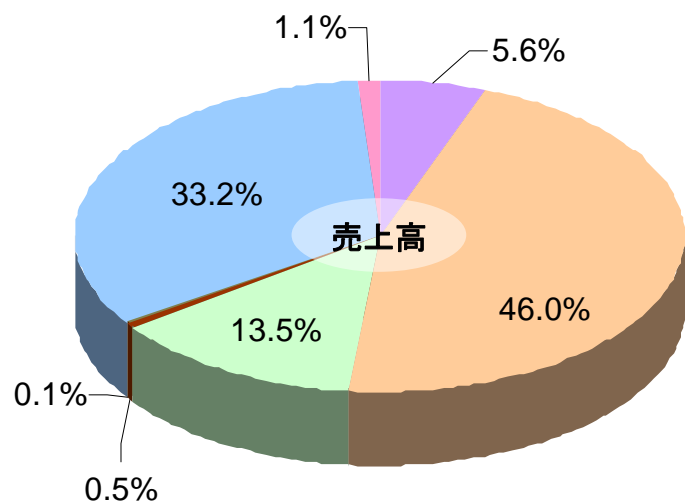
単位:百万円



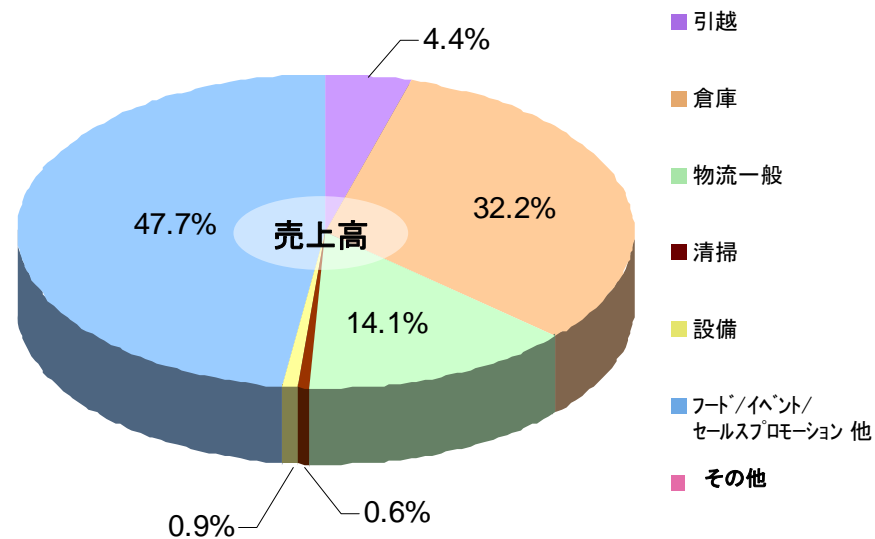
- ◆ 拠点の統廃合・人員削減により販管費を大幅に削減
- ◆ 営業利益の赤字幅が縮小

スポット事業：業種別売上高構成比

2008年9月期 第3四半期



2009年9月期 第3四半期



上位20社占有比率

20.7%

2008年9月期 第3四半期

22.7%

2009年9月期 第3四半期

ファクトリー事業：収益比較

単位:百万円

	2008年9月期 第3四半期	2009年9月期 第3四半期	増減率
売上高	4,215	812	-80.7%
営業利益	43	-169	-
営業利益率	1.0%	-20.8%	-

- ◆ 2009年6月1日に(株)フルキャストファクトリー、2009年6月12日に(株)フルキャストセントラルの全株式を第三者へ譲渡
- ◆ 2009年6月1日をもって上記2社を連結の範囲から除外したことにより減収・減益

テクノロジー事業：収益比較

単位:百万円

	2008年9月期 第3四半期	2009年9月期 第3四半期	増減率
売上高	6,156	3,150	-48.8%
営業利益	95	14	-84.9%
営業利益率	1.5%	0.5%	—

- ◆ 通信基地局設置やITインフラ構築の受託開発部分の売上高は堅調に推移
- ◆ 技術者派遣部門における契約更新見送り、派遣料金引き下げなどの影響を受け減収
- ◆ 株式譲渡によりアジアパシフィックシステム総研(株)、(株)フルキャストセントラルのテクノロジー部門を連結の範囲より除外したことから売上高が減少
- ◆ 派遣部門にて人件費、採用費等の諸経費を削減

子会社譲渡の影響を除いた売上高の前年同期比 ……28.8%減

オフィス事業：収益比較

単位:百万円

	2008年9月期 第3四半期	2009年9月期 第3四半期	増減率
売上高	3,143	3,216	2.3%
営業利益	90	-0	—
営業利益率	2.9%	-0.0%	—

- ◆営業アウトソーシングにおいては、通信商材の販売が堅調
- ◆オフィス向け派遣については、景気悪化の影響を引き続き受けたため減収
- ◆利益面では、営業アウトソーシング分野において、テレコムマーケティング(株)設立に伴う人件費増等、販管費が増加したことと、オフィス向け派遣減収の影響を受けたため減少

Agenda

- ◆ Highlight 2009年9月期 第3四半期 業績
(2009年4月～2009年6月)
- ◆ 新3か年計画進捗
- ◆ セグメント別営業業績
- ◆ 2009年9月期 業績予想

2009年9月期業績予想

単位:百万円

	2009年9月期 第3四半期 累積期間実績	2009年9月期 修正後通期計画	進捗率
売上高	46,871	57,573	81.4%
スポット事業	16,358	20,860	78.4%
ファクトリー事業	6,662	6,662	100.0%
テクノロジー事業	11,616	14,107	82.3%
オフィス事業	8,114	11,162	72.7%
その他事業	4,121	4,782	86.2%
営業利益	-869	-515	—
経常利益	-1,053	-778	—

ご注意 上記計画は現段階での当社の意向であり確約するものではありません。

FULLCAST HLDGS.



THE BANK OF NEW YORK MELLON

米国預託証券プログラム：

プログラムの種類：Level-1 スポンサー付き

原株との交換比率：100 ADR = 原株1株

米国証券コード(CUSIP)：35968P100

Symbol：FULCY

預託銀行：ニューヨーク銀行

101 Barclay Street, New York, NY 10286, U.S.A.

TEL：(212) 815-2077

U.S. Toll Free：(888) 269-2377 (888-BNY-ADRS)

Web Site：http://www.adrbny.com/dr_profile.jsp?cusip=35968P100

お問い合わせ先

IR室：03 - 4530 - 4830

U R L：<http://www.fullcast-ir.jp>

e-mail：IR@fullcast.co.jp

Fullcast Holdings IR資料は情報の提供を目的としており、投資等を勧誘するものではありません。最終的な判断はご自身でお願いいたします。

また情報の内容につきましては万全を期しておりますが、内容を保証するものではありません。本文、データなどに関する正確性、信頼性、安全性などから起因する直接的、間接的あるいは程度を問わずこれらの情報によって生じた損害につきましては当社は一切の責任を負いません。

Fullcast Holdings IR資料の著作権は当社に属し、当社に無断で転用することを禁じます。